

# 社会資本総合整備計画(第5回変更)

あんしん あんぜん 安心・安全なまちづくりと たしゆ たよう 多種多様なニーズに たいおう 対応した じゅうかんきょう こうちく 住環境の構築

みやぎけん 宮城県 たがじょうし 多賀城市

平成27年3月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成27年3月25日

計画の名称	1 安心・安全なまちづくりと多種多様なニーズに対応した住環境の構築															
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）			交付対象	宮城県多賀城市											
計画の目標	『多種多様なニーズに応えるため、本市最大の交通結節点であるJR仙石線多賀城駅周辺において、利便性に配慮した公共施設等の都市機能を充実させることによって、居住環境の向上に資する』 『住宅の安全性の確保と機能性に富んだ持続可能な住生活の充実を図るため、民間木造住宅の性能向上を進める』 『生活上、安全上支障となる狭隘な道路を拡幅し、道路の機能向上と良好な市街地形成における居住環境の向上を図る』 『安全・安心なまちづくりとともに、多賀城の歴史・景観に配慮した街なみの形成を図る』 『多賀城駅を中心とする市街地への集客力向上を図るため、商業・福祉等の誘導と賑わいの再生を推進する』															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>多賀城駅周辺における歩行者通行者数を15,373人から17,000人に増加。（第5次総合計画目標値）</li> <li>耐震性が確保されている民間木造住宅の割合を66.8%から90.0%に増加。（耐震改修促進計画目標値）</li> <li>狭あい道路が解消される割合を26.3%から27.7%に増加。</li> <li>市の歴史と文化に誇りを感じている市民割合を54.0%から60.0%に増加。（第5次総合計画目標値）</li> <li>多賀城駅周辺の店舗・病院・診療所・公共施設（駅を除く）を月1回以上利用している市民割合を55.2%から75.0%に増加。（第5次総合計画目標値）</li> </ul>															
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考									
				当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)										
平日の午前7時から午後7時までの12時間において、多賀城駅周辺の3箇所の地点を通行する歩行者数をそれぞれ測定し合計する。 (人/12時間)				15,373人		17,000人										
昭和56年5月31日以前に着工された民間木造住宅における耐震化率を戸数単位で判定し、全体に占める耐震化率を算出する。 (66.8%：民間木造住宅の耐震化率) = (15,745戸：耐震性が確保されている木造住宅数) / (23,556戸：全木造住宅数) (%)				66.8%		90.0%	※H23耐震性有確保木造住宅数 15,745棟 ※H23全木造住宅数 23,556棟									
狭隘道路沿線に存する住宅の後退間口を整備した延長について狭隘道路の総延長に占める割合を算出する。 (26.3%：狭隘道路の解消率) = (19,640m：計画期間内の狭隘道路解消延長) / (74,806m：狭隘道路の総延長) (%)				26.3%		27.7%	※H23狭隘道路解消延長 19,640m ※H23狭隘道路総延長 74,806m									
まちづくりアンケートで、「多賀城市の歴史や文化に誇りを感じている」「やや感じている」と回答した市民の割合を算出する。 (54.0%：誇りを感じている割合) = (742人：誇りを感じている、やや感じている) / (1,373人：有効回答数)				54.0%		60.0%										
まちづくりアンケートで、「多賀城駅周辺の店舗・病院・診療所・公共施設（駅を除く）を月1回以上利用している」と回答した市民の割合を算出する。 (46.7%：月1回以上利用している割合) = (676人：週3回以上、週1回、月2回、月1回) / (1,449人：有効回答数)				46.7%		75.0%										
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,160百万円	A	4,115百万円	B	0百万円	C	45百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.1%						
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
								H23	H24	H25	H26	H27				
1-A2-2	住宅	一般	多賀城市	直/間	市/民間	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅等・市域全域						49			
1-A2-3	住宅	一般	多賀城市	直	市	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断・改修案作成						8			
1-A2-4	住宅	一般	多賀城市	直/間	市/民間	街なみ環境整備事業(多賀城市市川・南宮・八幡地区)	水路整備、案内板整備、住宅外構修景、板倉の保存助成等						30			
1-A2-5	市街地	一般	多賀城市	直/間	市/民間	史都多賀城中心拠点地区都市再生整備計画事業	地方都市リノベーション推進施設等 A=167.7ha						4,028.2	(別添)		
												合計	4,115.2			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
												合計	0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26			H27
1-C-1	住宅	一般	多賀城市	間接	民間	-	民間木造住宅耐震改修助成事業	耐震改修	多賀城市						10	
1-C-2	住宅	一般	多賀城市	直/間	市/民間	-	狭あい道路拡幅整備事業	狭あい道路の拡幅等・市域全域	多賀城市						0	
1-C-3	住宅	一般	多賀城市	直接	市	-	街なみ環境形成のための調査事業	板倉調査、歴史的建造物の環境整備調査等	多賀城市						32	
1-C-4	住宅	一般	多賀城市	間接	民間	-	都市緑化事業	住宅の生け垣設置を助成	多賀城市						3	
										合計				45		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C-1	耐震診断実施の普及に努め、その後の耐震改修が行われることにより耐震化の推進が図られ、安全安心なまちづくりの形成に寄与する。														(1-A2-3関連)	
1-C-2	狭あい道路の解消を継続的に実施することにより住環境の改善に資する。														(1-A2-2関連)	
1-C-3	歴史的建造物の環境整備、景観規制の検討及び実施などを行うことにより、歴史的な街なみの再生を図り、景観に配慮したまちづくりの形成に資する。														(1-A2-4関連)	
1-C-4	景観に配慮した良好な住環境を形成するため、住宅外構部での生け垣設置を奨励する。														(1-A2-4関連)	

(参考様式3) 地域住宅支援

計画の名称	安心・安全なまちづくりと多種多様なニーズに対応した住環境の構築		
計画の期間	平成23年度～平成27年度	交付対象	多賀城市

